

ヨコハマトリエンナーレ2017広報業務委託プロポーザル評価基準

注)各点数に倍率をかけ、100点満点で評価します。

	評価項目	評価基準	点数					倍率	小計	評価者
			5	4	3	2	1			コメント
提案内容	事業主旨の理解度	本展覧会の主旨及び業務内容を十分に理解した実現性のある目標・計画が立案されている。						2	10	
	パブリシティ計画	ターゲットを適正に把握し、実現性の高い計画を立案している。						3	15	
	メディア対応窓口	現代アートの国際展として、適切で実現可能なメディア対応窓口について立案されている。						2	10	
	記者会見運営	効果的で実現性のある記者会見運営が提案されている。						2	10	
	メディアプロモーション計画	ヨコハマトリエンナーレ2017のコンセプトを的確に理解し、効果的な媒体及びプロモーション企画が提案されている。						4	20	
	提案の独自性・妥当性	事業趣旨に適合した独自性・妥当性のある提案である。						3	15	
	予算配分計画	業務遂行にあたって、妥当性・実現性のある予算計画が行われている。						1	5	
実施体制	人員体制	業務を実現できる人員・組織体制が提案されている。						2	10	
	スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されている。						1	5	
							合計	100		